

3. 事業の経緯

○事業の経緯

山北バイパスは、昭和 51 年度に神奈川県足柄上郡山北町山北～神奈川県足柄上郡山北町川西の延長 4 . 6 kmを事業化し、昭和 52 年度から先行して、諸漕地区の工事に着手しました。また、引き続き異常気象時の通行規制区間を解消すべく、谷峨地区については昭和 55 年度、瀬戸地区については平成元年度に工事着手し、順次段階的に供用を行っております。

なお、諸渚地区については縦断勾配がきつく特に大型車の速度低下が懸念されるため優先して4車化を行いました。

また、線形不良区間や狭小幅員区間の解消を目的とした向原地区についても昭和 61 年度に事業化し、事業を促進しております。

○ 供用の状況

- ・昭和54年度 諸^{もろ}瀨^せ地区供用（L＝0.6km 4車線）
- ・昭和57年度 谷^や峨^が地区一部供用（L＝0.3km 暫定2車）
- ・昭和62年度 谷^や峨^が地区供用（L＝1.4km 暫定2車）
- ・平成14年度 瀬^せ戸^と地区供用（L＝2.3km 暫定2車）

